

2008 平成20年

くにおい 放水路

3

月号 vol.168

Izumo Office of River Chugoku Regional Development Bureau



特集

平成19年度までの工事

現在、工事はここまで進んでいます！



くにびきマラソン大会

2月11日建国記念の日、くにびきマラソン大会が開催されました。ハーフマラソンの部では、神戸川の妙見橋が折返し地点となり、沿道からは暖かい声援が送られました。

平成19年度までの工事

現在、工事はここまで進んでいます！

平成19年度の放水路工事は、皆さまのご理解とご協力により、ほぼ予定通り進みました。年度末の新規発注工事についても引き続き工事を進めて参ります。今月号は、今年度完了工事及び新規発注工事を中心に工事の進捗状況を紹介します。

凡 例	
通行可能な道路	
築堤(完成堤防)	
築堤(暫定堤防)	
低水護岸	
構造物(橋梁など)	
掘削	

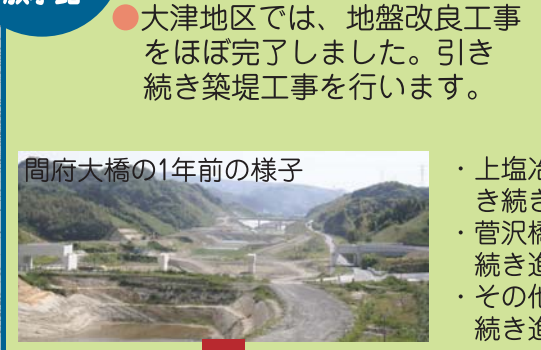


0k~4k付近 大社・崎屋・長浜地区



- 河道の掘削工事と低水護岸工事をほぼ完了しました。(①)
- 新崎屋橋から妙見橋までの長浜町側の小段道路工事を完了しました。
 - ・一文橋、旧排水機場の撤去工事を引き続き行います。
 - ・護岸の工事と高水敷の工事を進めます。

10k~分流点 開削部・グリーンステップ



- 大津地区では、地盤改良工事をほぼ完了しました。引き続き築堤工事を行います。(⑦)
- 簸川南地区広域農道の間府大橋橋梁本体工事と一部道路整備を完了しました。(⑦)
- 来原橋の上部工事を完了しました。引き続き床版工事を行います。(⑧)



4k~7k付近 高松町側 下横・高松地区



- 神戸橋が開通しました。(②)
- 下流側河道の掘削工事を完了しました。
 - ・引き続き、河道の掘削工事を進めるとともに、護岸工事を行う予定です。
 - ・高松地区では、暫定堤防区間と神戸橋上下流の築堤工事を行います。

4k~7k付近 神門町側 大島・神門・芦渡地区



- 大島地区では、河道の掘削工事、低水護岸工事をほぼ完了しました。(③)
- 神門地区では、旧堤撤去、河道掘削工事を引き続き進めます。
 - ・神戸橋付近では、引き続き築堤工事等を進めるとともに、国道9号の旧橋を撤去する予定です。

7k~10k付近 古志・塩冶地区



- 神戸堰のゲート工事、管理棟の建設、管理橋の上部工事を完了しました。引き続き両岸の取付道路工事及び舗装工事を進めます。(④)
- JR神戸川橋梁取付部では、小段道路のボックス工事を完了し、引き続き市道ボックス工事を進めます。(⑤)
- 河道の掘削工事を引き続き進めるとともに、低水護岸工事に本格的に着手する予定です。

10k~終点 馬木・朝山地区 神戸川



- 馬木地区では、馬木町側の低水護岸工事を完了しました。
- 朝山地区では、朝山三番堰周辺の築堤、護岸工事を完了しました。(⑥)
- 河道の掘削工事、斐伊川放水路と神戸川の合流部護岸工事、馬木北町側の低水護岸工事を行います。

※(注意) 「神戸橋」は国土交通省松江国道事務所による施工、「JR神戸川橋梁」はJR西日本(株)による施工、「間府大橋」は島根県出雲県土整備事務所による施工となります。この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。(承認番号 平19中複、第9号)

参加者募集中!

神話の国出雲から世界へ
**2008 斐伊川放水路
 1000年の森づくり
 植樹祭**

「斐伊川放水路1000年の森づくり」植樹祭
 参加者を募集中!

斐伊川・神戸川の治水対策3点セットのひとつである「斐伊川放水路事業」では、丘陵部を切り開き新たな河川を建設する区間（開削部）があります。そこにはこれまで豊かな自然が存在していました。しかし放水路工事により人工的なり面が発生することになりました。
 出雲河川事務所、島根県、出雲市は、この人工のり面を、早期に豊かな森へと復元するための取り組みとして、植樹祭を開催しています。
 斐伊川放水路事業をより身近に感じていただくとともに、自然環境の大切さを考える機会となります。多くの方のご参加をお待ちしています。

- 実施日時** 平成20年5月28日(水) 9:30~10:00 受付
 ~雨天決行~ 10:00~12:00 植樹祭
- 集合場所** 出雲市上塩冶町地内(斐伊川放水路跡土処理場のり面)
- 持ち物・服装等** 汚れてもいい服、運動靴、帽子
 (雨天の場合: 雨具、長靴)
- 応募方法** 電話又はFAXにて、国土交通省出雲河川事務所総務課まで
 Tel. 0853-21-1850 Fax 0853-22-7829

一緒に地域の森を再生しよう!
 皆さんの参加を
 お待ちしています。

締切 平成20年5月16日(金)



今年も斐伊川先生の先生が指導に来てくれます!

横浜国立大学名誉教授
 宮脇 昭先生

地域の土地にあった樹木をドングリから育て、苗木をつくります。それを植樹し、1000年以上続く本物の森をつくること、それが宮脇方式の植樹活動です。この方法で、先生は世界中で多くの森を再生しています。



第1回植樹祭

現在

8年後



工事発注

情報

●斐伊川放水路県道出雲三刀屋線迂回路外整備工事 H20.3.1~H20.6.30 松江土建(株)



国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所

〒693-0023 出雲市塩冶有原町5-1 TEL(0853)21-1850 FAX(0853)22-7829

E-mail: izumo@cgr.mlit.go.jp ホームページ <http://www.izumokasen-mlit.go.jp/>

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。 問い合わせ先: 放水路推進室 ふれあい放水路担当